

## マサ&ニックと共に、日本財団に伺いました

今年度のファシリティドッグの活動をご支援いただいた、歯の妖精 TOOTH FAIRY（トゥースフェアリー）プロジェクト関係者の皆様へお礼のご報告のため、日本財団ビルに伺いました。TOOTH FAIRYプロジェクトは、公益社団法人日本歯科医師会協力（写真左上）のもと、日本財団（写真右上）が進める社会貢献プロジェクトです。

伺ったのは、今年度新たに迎えたメンバー、ドッグトレーナー 平沢と候補犬ニック。そして、ハンドラー権守とパートナーのマサです。2021年度にも国立成育医療研究センターへのファシリティドッグ 新規導入にあたってご支援をいただいていたのですが、コロナ禍でご挨拶が叶わず、1年越しのお礼訪問となりました。

事務局長ニリーより、日本歯科医師会 常務理事 海野仁様、そして日本財団公益事業部長 高橋恵里子様へ感謝状を贈呈し、記念撮影。ニックはしっかり平沢とアイコンタクトをとったり、カメラを見たりする隣で、マサはさすが先輩、安定の揺るぎないカメラ目線で、しっかりと皆様にお礼を伝えることが出来ました。



下左：海野様にVISIT（顎をのせる）を披露したマサ

下右：日本歯科医師会 酒井様（左）と中西様（右）を相手に、デモンストレーションに楽しく臨むニック

また日本財団ビルはとっても都心、赤坂の中心にあります。犬を伴う訪問がなかなか難しい高層オフィスビルですが、日本財団様が駐車場の確保からすべて、快く受け入れてくださいました。またとないトレーニングの貴重なチャンスでは、初めての「職員用ゲート」を経験。ニックは少し周りの様子を窺いつつも、上手に通過できましたよ。これはマサにとっても初体験でしたが、さすがの貫禄、何事もなく通過していきました。

▼当日の様子はこちらの動画をご覧ください

<https://youtu.be/F2XT8syFGzQ>

ご支援並びにご協力をくださった日本歯科医師会皆さま、そして日本財団皆さまに、心よりお礼申し上げます。

担当：ファシリティドッグ・プログラム・マネージャー 村田